

高梁川流域キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の
てんねんきねんぶつ
天然記念物

かんけい じょうほう 関係のある情報

- 【場所】 倉敷市片島町
- 【時代】 樹齢約200年～250年
- 【指定年月日】 昭和63年4月15日
- 【所有】 法蔵寺
- 【見学】 可



ほうおうのみつ 鳳凰の松

かんけい しまち
関係する市町

くらしま し
倉敷市



てんねんきねんぶつ この天然記念物について

この松は、^{ほうごんじけいだい}法蔵寺境内にある黒松で幹廻り2.2m根元周囲^{みきまわ}3.6m、東西南北とも約20mにわたる枝張りをもち、^{じゅれい}樹齢約200年から250年と考えられています。

^{ほうえい}宝永3(1706)年に寺が^{さいけん}再建されて間のないころ植えられたといわれ、^{つばさ}樹の形が翼を広げた鳥のように見えることから、「鳳凰の松」と名付けられたと伝えられています。

また、寺の^{れいぼく}霊木として、地域の人々の間で親しまれています。